

# 委員 報告

## 予算決算審査 特別委員会

令和元年9月10日から11日の2日間にわたり委員会を開催しました。審査議案は令和元年度一般会計予算の補正から令和元年度介護保険特別会計予算の補正の3議案及び平成30年度一般会計決算から平成30年度新野財産区特別会計決算までの認定14案件です。委員会での主な意見は次のとおりで、原案のとおり可決及び認定しました。

### 〈一般会計補正予算〉

問 今回の橋梁点検の橋梁数は

答 全272橋のうち212橋を予定しています。

### 〈一般会計決算〉

問 ペーパーレスの具体的効果と今後の方針は

答 資料の多い会議やカラー表示が必要な時に効果を上げていきます。無線通信網を整備する

問 事や印刷機の台数削減を検討します。

問 地域協働バスの運営は市が行うべきでは

答 福祉部署との連携が大きいのと思うので十分な検討をします。



高松地区地域協働バス

問

防災備蓄品にアレルギー対応品があるが体質によって大きな危険性がある。周知方法は避難場所における役員向けの周知方法を検討します。

問

海岸地震対策がかなり遅れている。具体的な整備計画は

答 保安林などの課題があります。が県とも協議し、市民の津波に対する関心の高さにお応えできるように考えます。

問 危険なブロック塀の排除への対応は

答 阪神の地震後補助申請が増えています。ホームページやチラシで周知を図ります。

問 小学校児童の学力向上があった要因は

答 昨年から市の独自テストを実施しています。上智大学の那須教授の指導で授業内容が向上しました。

問 公民館活動支援金の決定方法

答 公民館は今まで一定の限られた活動でしたが、来年からは地区センターとなり活動範囲が広くなりますので、来年度予算で検討します。

問 総合グラウンドの傷みが激しい、また多目的グラウンドも水たまりがある。整備できないのか

答 随時、交付金を探りながら検討していきます。

問

がん検査で尿や血液で新しい検査が安価でできるのか

答 健康づくり課においてがん検査を検討します。

問 財産区運営の手引を市独自で

答 研究します。

問

令和元年9月13日に委員会を開催し、浜岡原子力発電所の状況について、中部電力(株)より報告を受けました。その後、原子力発電所内にある、原子力安全技術研究所と原子力研修センターを視察しました。

## 原子力対策 特別委員会

1 浜岡4号機の適合性確認審査の状況について  
9月6日の原子力規制委員会の審査会合で、地震以外の要因による津波の評価(海底地すべり・火山現象)について説明をしたと中部電力(株)より報告を受けました。

2 1、2号機廃止措置の状況について  
現在、建屋内の解体工事を進めています。解体撤去で発生する金属類の処理はクリアランス制度を利用します。その制度の保安規定の変更が9月3日に許可されたこと報告を受けました。今後、このクリアランス制度を利用して計画のとおり進めていくと報告を受けました。

令和元年9月13日に委員会を開催し、浜岡原子力発電所の状況について、中部電力(株)より報告を受けました。その後、原子力発電所内にある、原子力安全技術研究所と原子力研修センターを視察しました。